

# 参 加 者

徳島で表現したい！

募集

# とくしま

フリースペース

# 芸術祭 2020

FRRE SPACE  
CHALLENGE  
TOKUSHIMA  
ART FESTIVAL  
2020

## 募集要項

2020年1月に開催する「チャレンジとくしま芸術祭 2020」の参加者を募集します。

チャレンジとくしま芸術祭とは、未来へ羽ばたく徳島発のアーティストを発見・支援しようという催し。今年で11回目を迎えます！実績や年齢、国籍などは全て不問です。フリースペースで自分の表現を総合的にプロデュース！部門ごとに各賞が決定されます！

2019 8.1 木 -  
10.31 木 必着

展示部門・パフォーマンス部門

参加するには=  
**表現したいことがある**  
×  
**徳島県出身または在住者**

未来のアーティスト発見！幾つになってもチャレンジ！

主催：徳島県立近代美術館 徳島県立二十一世紀館

徳島で挑戦したい！

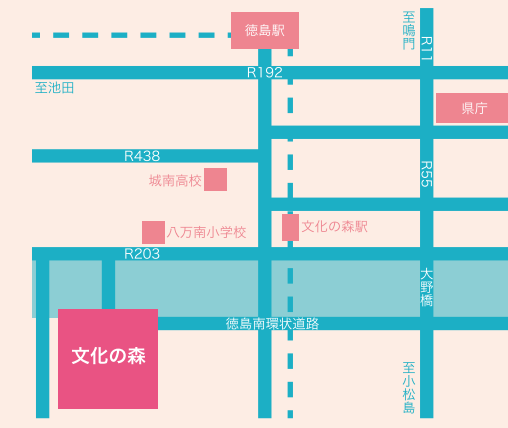
募



フリースペース  
チャレンジとくしま  
芸術祭  
**過去5回の  
グランプリ**

**問い合わせ  
応募先**  
〒770-8070  
徳島市八万町向寺山  
徳島県立近代美術館  
チャレンジとくしま芸術祭担当

★応募票等は郵送またはご持参ください。ご持参の場合は総合受付（1F）、または近代美術館受付（2F）に提出してください。メールでの応募は出来ません。  
県立近代美術館 Tel：088-668-1088 担当：友井  
県立二十一世紀館 Tel：088-668-1111 担当：垣添  
Mail: chato@mt.tokushima-ec.ed.jp twitter: @tokkinby  
公式サイト: <https://art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/2020>



# 募集要項

## SCHEDULE

令和元年 (2019)	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 (2020)	1月	2月	3月
	1. 応募する 展示部門 / パフォーマンス部門 8月1日～10月31日 必着			2. 参加者決定 11月10日 ■ パフォーマンス部門 10:30～ ■ 展示部門 14:00～ ▶ 近代美術館 講座室(3F)	3. 制作・練習する 1月の本番に向けて 制作・練習する	4. 展示する・リハーサルする ■ 展示部門 展示作業 1月11日(土)～13日(月・祝) 9:30～17:00 ▶ 近代美術館 展示室(3F) ■ パフォーマンス部門 リハーサル 1月13日(月・祝)～18日(土) (閉館時間) ▶ 近代美術館 ロビー(2F) ※出演者ごとに個別で実施。先着順。 通しのリハーサルはありません。	5. 作品発表・審査 ■ 展示部門 1月15日(水)～26日(日) 9:30～17:00 (26日は 16:30まで) ▶ 近代美術館 展示室(3F) ■ パフォーマンス部門 1月19日(日) 9:45～16:40 (予定) (※一組あたり 15分。途中休憩はさむ) ▶ 近代美術館 ロビー(2F)		7. 受賞者発表会 ■ 展示部門 3月14日(土) 15日(日) 9:30～17:00 (15日は 16:30まで) ▶ 近代美術館 展示室(3F) ■ パフォーマンス部門 3月15日(日) 14:00～16:00 (予定) ▶ 二十一世紀館 イベントホール (1F)

### 賞の種類

👑 グランプリ . . . . . 部門ごとに各1組

👑 準グランプリ . . . . . 部門ごとに各1組

👑 チャレンジ奨励賞 . . . . . 展示部門は3組まで、パフォーマンス部門は2組まで  
※該当者のある場合のみ

👑 MIP賞 . . . . . 部門ごとに各1組、最も印象に残ったと認められるもの  
(モーストインプレッシブプレイヤー)  
※該当者のある場合のみ

チャレンジ度、表現力、将来性などの観点から選出されます。

出品・上演作品は、部門ごとに複数の審査員による審査が行われ、最終日の「表彰式」でグランプリほか各賞が発表されます。各賞の受賞者には、3月の「受賞者発表会」でさらにパワーアップした作品を披露していただきます。また、県内巡回展「阿南市文化会館(夢ホール)ほか」も予定しています。

【募集期間】 令和元(2019)年8月1日(木)～10月31日(木) 必着

【募集内容】 チャレンジ性のある、あらゆる表現行為を対象とします。二部門に分かれています。

■ 展示部門 …………… 絵画、彫刻、工芸、陶芸、書道、染織、写真、版画等、展示可能なもの。

展示場所：近代美術館展示室3(2F)。一組につき、幅約5mの壁面とその手前の1mまでの空間。  
展示場所によっては1m以下になる場合もあります。天井高は展示場所によって異なり5mまたは4m程度。  
作品の搬入、展示、撤去を全て参加者自身で行う自主企画の個展、グループ展をイメージしてください。

■ パフォーマンス部門 … 音楽、ダンス、朗読、演劇、芸能、上演可能なもの。

上演場所：近代美術館ロビー(2F)。舞台は1辺が約5m20cmの正方形の床面。観客席との段差のないフラットな床面で、上演中も舞台の横を人が通行するストリート的な環境です。観覧席は約100席程度。  
上演時間は一組につき15分以内。短くても可。出番ごとに交代時間5分をさはさみます。

★ 参加に際して事前の審査はありませんが、建物の改変、騒音、劇物・液体・自然素材や生物の使用(害虫、カビのおおそのもの)等来館者や施設、環境に迷惑や損害を与えることが予想されるもの、また公序良俗に反する表現などに該当する場合は、参加決定後でも表現内容の一部変更をお願いしたり、参加をお断りすることがあります。

【募集定員】 「展示部門」42組 「パフォーマンス部門」18組

### 【応募資格】

■ 徳島県出身者または県内在住者。グループでの応募も可です。

※グループの場合はメンバーに徳島県出身者または県内在住者が含まれていること。

■ 応募内容や方法を守り、参加者説明会(公開抽選)に必ず出席できること。欠席の場合は自動的にキャンセルとなります。

※経験、実績、年齢は問いません。※同一人物が同一部門に複数参加できません。(部門が違えば可)

### 【応募方法】

「応募票」に必要事項を記入し、必要な方は「参考資料」を添えて、10月31日(木)「必着」までに以下へ提出。

※「応募票」はホームページからダウンロードできます。https://art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/2020 ※参考資料は返却しません。

■ 郵送の場合 〒770-8070 徳島市八万町向寺山 徳島県立近代美術館 チャレンジとくしま芸術祭担当

■ 持参の場合 総合受付(1F)、または近代美術館受付(2F)まで

※後日、参加者説明会の「通知ハガキ」が届きます。応募からハガキ送付まで、しばらくお時間をいただく場合がありますのでご了承ください。万が一、締切日が過ぎても届かない場合はご連絡下さい。

【参加料】 無料 ※ただし作品制作、展示、上演等にかかる費用は参加者の負担となります。

【参加者説明会(公開抽選)】 令和元(2019)年11月10日(日)

■ 公開抽選による、参加者決定(定員を超えた場合)と、展示場所または上演順の決定。

■ 参加にあたっての説明、連絡。

場所：近代美術館 講座室(3F)

時間：「パフォーマンス部門」受付10:00～ 開始10:30～ (終了予定12:00)

「展示部門」 受付13:30～ 開始14:00～ (終了予定15:30)

※遅刻には御注意ください。

## 応募にあたってのQ&A

Q 応募するときにはグループのメンバーが確定していないのですが、大丈夫？

A メンバーは予定で応募することができます。ただし、参加決定後の大幅なメンバー変更はご遠慮ください。また、メンバーに徳島県出身者または県内在住者を必ず含むようにしてください。

Q 展示方法や演出の助言をして欲しいのですが。

A 審査の公平性を期するため、スタッフによる展示方法や演出等の助言は行いません。

Q 今まで人前で発表しなかったことがないし、1人で5mの壁を使う作品を作る自信もない。

A 経験の有無を問わないチャレンジの場です。またグループで応募することもできます。

Q 作品は郵送してもいいの？

A 郵送や宅配便は受け付けません。また作品の搬入から展示、撤去まで参加者自身が行います。

Q 文化の森の設備や備品はどんなものが使えるの？

A 使えるものは、展示部門では、吊り金具類、会議机、パフォーマンス部門では、ピアノ、簡便な音響機器(マイク、スピーカー等)などが使えます。そのほかに必要となる道具類、説明板、展示台、作品のキャプション  
小道具などは、全て参加者が用意してください。

Q 彫刻を出したいけど、どのくらいの空間が使えるの？

A 壁面(幅5m)の前の空間を最大で1mまで使えますが、展示場所によっては、1m以下になる場合もあります。

A 天井の高さは展示場所によって5mまたは4mです。周囲の出品者や観覧者の迷惑に  
A ならない程度の範囲内とを考えてください。

Q 建物の壁に直接絵をかきたい。

A 建物に損傷を与えることはできません。

Q 好きな歌手の曲を歌ったり、その曲に合わせてダンスをしたい。

A チャレンジ性とオリジナリティが込められている場合は、既存の曲の利用も可能です。  
A ただ、場合によっては著作権の処理が必要となることもあります。

※その他は、参加者説明会でご質問ください。

過去の「チャレンジとくしま芸術祭」の様子は

ホームページを参考にしてください。

https://art.tokushima-ec.ed.jp/challenge/2020

